

おっしょい

第71号

2025年(令和7年)
10月発行

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース

ごあいさつ 花の色にひそむ科学

10月に教養学部および大学院文化科学研究科にご入学された皆様、おめでとうございます。また、在学生の皆様も新たな気持ちで勉学に励んでおられることと思います。近年は秋の訪れが遅くなっているように感じますが、秋は勉学や運動などの活動にも適した季節です。新たな気持ちで色々なことに挑戦してみましょう。

秋になると、キクやコスモス、サルビアなど、さまざまな花が街や庭を彩ります。私たちは「赤」「青」「黄色」などと気軽に花の色を楽しんでいますが、実はその色には植物の生きる知恵が詰まっています。花の色は、花びらの中にある「色素」という物質によって決まります。特によく知られているのが、赤や青を作る「アントシアニン」と、黄色やオレンジを作る「カロテノイド」という2つの色素です。アントシアニンは春のサクラやツツジ、秋のコスモスなど、季節を問わず多くの花に含まれています。

このアントシアニンには面白い性質があります。液の性質(pH)が酸性だと赤く、アルカリ性だと青くなるのです。たとえば、紫キャベツの煮汁にレモン汁を入れると赤くなり、重曹を加えると青や緑になりますが、これと同じ仕組みが花びらの中でも起きているのです。これはアントシアニン分子の形が、酸性やアルカリ性によって変化し、光の吸収の仕方が変わるためです。

さらに、青い花には金属イオンが関係していることもあります。たとえばツククサやアジサイの青い色は、アントシアニンだけでは出せません。そこにマグネシウムやアルミニウムなどの金属イオンが加わり、特別な「超分子構造」と呼ばれる複雑な形を作ることによって、安定した美しい青色が現れるのです。金属イオンが加わると、アントシアニン分子の並び方や電子の動きが変わり、目に見える色が変わるという、まさに自然の化学マジックです。

花の色には、色素・pH・金属イオンといった要素が関わり合い、美しい姿を作り出しています。そしてそれは単なる飾りではなく、植物たちが昆虫や鳥のような花粉を運ぶ送粉者を引きつけるために進化させてきた精巧な仕組みなのです。

身の回りの自然に目を向けると、科学の視点で見ることによって初めて気づく不思議や美しさがたくさんあります。この秋、散歩の途中でふと目に入る花の色を、「化学の目」で眺めてみてはいかがでしょうか。学びの楽しさが、日常の風景をより豊かにしてくれるはずです。



福岡学習センター
所長 久枝 良雄

目次

ごあいさつ	1	キャッシュレス決済導入	7
客員教員リレーエッセイ	2	閉所2日制について	7
講演会・セミナーについて	3	九産大の博物館実習終了について	7
ステップアップセミナー	3	面接授業の追加登録について	8
事務室からのお知らせ	5	ご卒業おめでとうございます	11
学生証、学割証、通信指導について	5	推薦図書のご紹介	13
キャンパスメール (Gmail) について	6	10月～12月のスケジュール	15

地球を科学する

地球科学は、人類による文明が起こる前の地質学的記録しか存在しない、数千万年、数億年、時には数十億年前に起こった自然現象を、まるで見てきたかのように鮮明に描き出すことができます。人々は、地球科学には「ロマン」があるといいます。しかし、地球科学は「現実とは異なる現象や状況を夢見る」ための科学ではありません。地球で起こるさまざまな自然現象の実態を明らかにするための最適なツールであり、物理学、化学、生物学、数学などを総合化して地球を理解しようとする基礎科学の一つなのです。世界各地で見られる壮大な自然景観を生み出した事件も地球の自然現象の結果であり、ときには生物の大量絶滅を引き起こすような大規模火山噴火や、大陸同士が衝突してヒマラヤ山脈のような巨大な山脈を形成するような大規模地球変動も発生しました。ユネスコの地球科学プログラムでは、地震や火山噴火などのNatural Hazard(危機的自然現象)によって、人命や人類の社会活動に被害が生じる現象をNatural Disaster(自然災害)とよび、両者を明確に区別しています。



九州大学名誉教授
小山内 康人

《専門》
地質学・岩石学

危機的自然現象としての地震・津波や火山噴火は人類が防ぐことは困難ですが、自然災害としての地震災害(震災)や火山災害は、人類の活動によって減災・防災することが可能なのです。ところで、「地震」と「震災」はまったく異なるものです。「大正関東地震」によって「関東大震災」が発生し、「東北地方太平洋沖地震」によって「東日本大震災」が発生しました。後者では、「地震」はすでに終息しましたが、原発事故を含む「震災」は未だ継続中なのです。

地球科学では、過去の事象を参考にして将来を予測することも可能です。過去に起こった避けることのできない自然現象の情報を正しく理解することで、人々は将来起こりうる自然災害に適切に対処することが可能になります。近年の日本でも、東北地方太平洋沖地震や熊本地震、能登半島地震などの大地震が発生し、九州地方では火山噴火も頻発しています。西日本で暮らす私たちにとって、今後発生することが予想される南海トラフ地震が脅威であることは明白です。科学リテラシーとして地球科学の基礎を学び、地球科学の研究・観測に基づく様々な情報をもとに自然現象を正しく理解し、正しく恐れる。多くの人々がそれぞれに防災・減災意識を高めて欲しいと思う昨今です。



講演会・セミナーについて

ステップアップセミナー

福岡学習センター客員教員による公開講演会です。どなたでも無料でご参加いただけます。

【福岡学習センター5階 講義室】 ※サブ会場(北九州サテライトスペース)でも参加できます。

※参加申込受付: 10月2日(木)から開始(先着順→各定員50名)

申込みはこちらから▶



開催日	時間・講師名	演 題
11月2日(日)	村木 里志 九州大学大学院 芸術工学研究院 教授 (10:00~12:00)	テクノロジー時代における健康づくり 急速に進化するテクノロジーは、私たちの生活を大きく変えています。しかし、テクノロジーの利便性に振り回されず、個々の価値観を大切に生活を送ることが、心身の健康を保つ上で重要です。この講演では、テクノロジーのメリットとデメリットを深く探りながらテクノロジー時代の健康づくりについて考えます。
	分部 利紘 西南学院大学 人間科学部 准教授 (13:00~15:00)	判断と決定の心理学 私たちは日々、知らず知らずのうちに自分の直感を頼りに判断や決定を下しています。しかし、その判断や決定が本当に最適であるとは限りません。私たちの判断や決定には特有の“くせ”があり、それが様々な選択に影響を与えていることが多くの研究で明らかになっています。本講演では、日常生活の具体例も交えながら、こうした判断や決定の傾向を心理学的な視点から学びます。

【福岡学習センター5階 講義室】 ※サブ会場(北九州サテライトスペース)でも参加できます。

※参加申込受付: 1月8日(木)から開始(先着順→各定員50名)

申込みはこちらから▶



開催日	時間・講師名	演 題
2月8日(日)	小山内 康人 九州大学 名誉教授 (10:00~12:00)	日本で起こる地震・津波の発生機構と災害 近年、日本各地で大規模な災害をともし地震が頻発しています。九州でも2005年の福岡西方沖地震や2016年の熊本地震などの活断層地震で甚大な被害が発生し、2024年以降は南海トラフ地震とも関連する日向灘での海溝型地震も頻発しています。このセミナーでは、地震や津波の発生メカニズムについてわかりやすく解説し、日本では避けることができない災害に向けて、防災・減災意識の向上に役立てて欲しいと思います。
	南里 豪志 九州大学 准教授 (13:00~15:00)	プログラミングのはじめ方 パソコンなどで簡単にプログラムを作成できるツールを使った、プログラミングのはじめ方を紹介します。なお、本講座の定員は、福岡学習センター会場が20名、北九州サテライトスペース会場が10名です。また、ノートパソコンかタブレットをご持参ください。学外の方につきましては、ポケットWi-Fiなどインターネットに接続できる環境をご準備ください。

【福岡学習センター5階 講義室】 ※サブ会場(北九州サテライトスペース)でも参加できます。

※参加申込受付: 1月22日(木)から開始(先着順→各定員50名)

申込みはこちらから▶



開催日	時間・講師名	演 題
2月22日(日)	金子 周平 九州大学大学院 人間環境学研究院 准教授 (10:00~12:00)	筆記の心理: 日記や手紙から心理療法まで 日記にしても手紙にしても、何かを書こうとするだけで、心は独特な動きを始めます。結果的には一文字も書かれなくてもです。筆記の構えはそれだけで心理的な作業だと言えます。心理療法では、悩み事や葛藤、心に残った思いについて、日記や手紙形式で書く作業を活用することがあります。日常生活の中でも書くことは心の健康を保つのに役立つでしょう。今回のセミナーでは、筆記の心模様と心理療法を紹介します。

2月22日(日)	田淵 浩二 九州大学大学院 法学研究院 教授 (13:00～15:00)	刑事司法の担い手たち 犯罪、捜査、裁判といった刑事司法の分野は社会生活とも馴染みが深く、警察、検察、裁判所、弁護士といった刑事司法の担い手がテレビドラマの主演として登場することも少なくありません。そこで、実際にこれらの担い手たちはいかなる組織の中で、どういう役割を果たすことが期待されており、それをどうやって果たそうとしているかについて、最新版の白書や裁判官の著作物などを読みながら、少し詳しく学んでみましょう。
----------	--	--

【北九州サテライトスペース(コムシティ3階301会議室)】 ※サブ会場(福岡学習センター)でも参加できます。

※参加申込受付: 2月7日(木)から開始(先着順→定員30名)

申込みはこちらから▶



開催日	時間・講師名	演 題
3月7日(土)	鶴野 玲治 九州大学大学院 芸術工学研究院 教授 (13:00～15:00)	計算が創る映像－コンピュータグラフィックスの理論と表現 コンピュータグラフィックス(CG)は、光の反射や屈折といった物理現象を計算しリアルな映像を生み出す技術です。写真は光が物体に当たりレンズを通してセンサーに結像することで得られます。このプロセスをシミュレーションすれば写真のような画像を生成できます。本セミナーでは、CGの基礎となる考え方を紹介しコンピュータだからこそ可能な「描く」「見せる」「魅せる」「操作する」といった表現技術について解説します。

申込方法

Google フォーム・メール・FAX・福岡学習センター窓口または電話のいずれかの方法により、以下の5項目をお知らせください。

①参加希望セミナー名 ②申込者氏名 ③氏名のフリガナ ④連絡先(TEL) ⑤申込者属性(在学生・一般)

申込先

放送大学 福岡学習センター

メール: fukuoka-koen@ouj.ac.jp(セミナー申込受付専用アドレス)

電話: 092-585-3033 FAX: 092-585-3039

※定員になり次第締め切ります。



事務室からのお知らせ

学生証の交付・更新について

学生証は、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースの窓口で交付しています。
(福岡学習センター所属の方は福岡学習センターで、北九州サテライトスペース所属の方は北九州サテライトスペースでの交付となります。)

新規及び継続入学の方は「入学許可書」を、全科履修生で有効期限切れ更新の場合は、「旧学生証」を提示してください。

なお、顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。システムWAKABAまたは郵送により手続きを行ってください。(詳しくは、「学生生活の栞」(学部P23～25、大学院P34～37)をご覧ください。)

学割証について

全科履修生及び修士・博士全科生に限り、学割証を発行しています。自宅「最寄り駅」から福岡学習センターまたは北九州サテライトスペースに通学する場合等に申し込むことができます。なお、交通機関によって発行できる条件、割引率等が異なります。詳細は福岡学習センター発行の「利用の手引」(P32)および「学生生活の栞」(学部P128～129、大学院P128～129)をご覧ください。

ご注意
ください!!

通信指導について

※原則、Web通信指導による提出のため、問題冊子の送付はありません

【変更内容】

2024年度第2学期より、原則Web通信指導による提出(郵送提出科目を除く。)となっています。

そのため、問題冊子の送付はありません。

通信指導問題は、システムWAKABAの「授業サポート⇒授業共有ファイル」にて10月上旬より確認できます。

Web通信指導とは、一定の範囲で出題される問題を解き、その答案を大学本部へ送信(提出)して添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導が不合格または未提出の方は単位認定試験を受験できません。

提出方法:原則Web通信指導による提出(一部、郵送提出科目を除く。)

提出期間:11月6日(木)10:00～11月26日(水)17:00

※詳しくは「学生生活の栞」(学部P67～72、大学院P72～77)をご覧ください。

【大学本部連絡先】Tel 043-276-5111(総合受付)

〈重要〉キャンパスメール(Gmail)について

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られています。福岡学習センターから修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

※キャンパスメールに届いたメールを、普段ご利用の携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法については、システムWAKABA「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にてご案内しております。

カテゴリ:「情報システム関係」、タイトル:「キャンパスメールの自動転送設定方法」

※キャンパスメールは、本学に在籍なくなると使用できなくなり、送受信の記録はクリアされますのでご注意ください。

アクセス方法

※画像はパソコンの例です。スマホやタブレットの方は、Gmailのアプリから入ってください。

1 福岡学習センターウェブサイトトップ画面右の「システムWAKABA」をクリック



2 ログインをクリックします



3 ログインIDとパスワードを入力



4 システムWAKABAトップ画面 左下「キャンパスメール」をクリック



【大学本部連絡先】 Tel 043-276-5111(総合受付)

学習センター窓口でキャッシュレス決済を導入します(2025年10月から)

学費(面接授業追加登録)、証明書等発行、学生証再発行、文献複写における窓口支払方法に、キャッシュレス決済を導入します。これに伴い、窓口での支払い方法にキャッシュレス決済を利用できます。

◎クレジットカード(タッチ対応含む)【窓口決済、メール決済】

VISA/MasterCard/JCB/AMEX/DINERS/DISCOVER/銀聯

◎電子マネー【窓口決済】

iD/楽天Edy/WAON/nanaco/QUICPay+/交通系電子マネー(PiTaPaを除く)

◎コード決済【窓口決済、メール決済】

PayPay/d払い/au PAY/メルペイ/ゆうちょPay/WeChat Pay/Alipay/銀聯(QR)

◎コンビニ決済【メール決済】

ローソン/ファミリーマート/ミニストップ/デイリーヤマザキ/セイコーマート

※メール決済とは、支払金額と支払方法をメールにより通知します。

キャッシュレス決済は、2025年10月から導入し、2026年3月までの期間においてオペレーション上の問題点等を把握・分析した上で、改善点を洗い出し、運用改善を図り、2026(令和8)年4月から本格導入となります。

なお、面接授業・ライブWeb 授業の追加登録については、2026年3月までは事務手数料は不要ですが、2026年4月からの本格導入後は、お支払い場所、お支払い方法に関わらず事務手数料 200円(1科目につき)が必要となりますのでご了承ください。証明書の発行、学生証再発行の手数料及び文献複写料は従前の通り、変更はございません。

閉所2日制について(2026年4月から)

放送大学本部において、学習センターの学びの拠点としての効果的・効率的な運用等の在り方について検討を行っていましたが、このたび「原則として、すべての学習センターで閉所日2日制を実施する」との全体方針が定められ、各学習センターの実情を踏まえ、2026年4月以降、順次導入することとなりました。

これに基づき、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースでは、2026年4月から下記のとおり閉所日2日制に移行します。

なお、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースが閉所している際のお問い合わせは、当学習センターへのメールや本部学生サポートセンター(043-276-5111)をご利用ください。

【閉所日】・月曜日・火曜日

※ただし、面接授業や単位認定試験がない月(8月、9月、2月、3月)は、日曜日・月曜日

- ・祝日、国民の休日
- ・年末年始
- ・学長、学習センター所長が特に必要と認めた日

九州産業大学との連携による博物館実習実施の終了について

2026年度以降の九州産業大学との連携による博物館実習について、実施されないこととなりましたのでお知らせいたします。

面接授業の追加登録について

面接授業科目では、登録者数が定員に満たない科目(空席のある科目)に対して、追加登録によって受講の申し込みができます。

空席状況の発表
10月17日(金)15時

次のいずれかの方法で事前申請します。

A: Googleフォームから申請

B: 学習センター窓口で申請

C: 追加登録申請書の郵送も可(※福岡学習センター宛10月22日(水)午前必着)

※放送大学面接授業ウェブサイト(<https://mensetsu-cn.h.ouj.ac.jp/2/>)、福岡学習センターウェブサイト及び、福岡学習センター・北九州サテライトスペースの窓口で発表します。

事前申請受付

10月22日(水)13時10分まで



当選科目の連絡
10月23日(木)

次のいずれかの方法で授業料を納入したことにより、受講できます。

D: 窓口納入

E: ご自宅等で納入

10月30日(木)までに授業料を納入してください。

◎先着申請受付: 10月23日(木)15時から(※事前申請で満席とならなかった科目)

※10月23日15時以降、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認いただけます。

※空席のある科目への追加登録は、原則として、開講日の7日前まで先着順にて申込みを受け付けます。ただし、定員に達した時点で受付を締め切ります。

【事前申請方法】

A: Googleフォームから申請

福岡学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力してください。

B: 学習センター窓口で申請

開所時間を確認のうえ、「追加登録申請書」に必要事項を記入し、福岡学習センター窓口にご持参ください。

C: 郵送で申請

「追加登録申請書」に必要事項を記入し、福岡学習センターへ郵送してください。

※北九州サテライトスペース実施科目も福岡学習センターへ同申請書を郵送してください。

※申請書は以下の方法で入手できます。

①窓口 ②福岡学習センターウェブサイトよりダウンロード ③面接授業冊子巻末付録

授業料の納入方法にキャッシュレス決済が導入されました。ご事情によりキャッシュレス決済の利用が難しい場合は、開設学習センターへご相談ください。

【当選 ⇒ 授業料の納入方法】納入期限10月30日(木)まで

空席数を超える申請があった科目は厳正に抽選を行い当選者を決定し、キャンパスメール宛「当選結果」と「決済用URL」の2件のメールを送ります。期日までに納入が困難な場合は、必ず事前に開設学習センターへご相談ください。

D:学習センター窓口にて納入

原則、決済端末での納入(「クレジット決済」、「コード決済」、「電子マネー決済」)

- 所定の授業料 (1科目6,000円 × 当選科目数)

E:ご自宅等で納入

メールに記載された決済用URLにアクセスし、「クレジット決済」、「コード決済」、「電子マネー決済」、「コンビニ決済」のいずれかにて支払期日までに納入してください。本学で授業料納入が確認できましたら、手続完了メールをキャンパスメールへ送信します。

- 所定の授業料 (1科目6,000円 × 当選科目数)

(郵送時の注意) 10/31(金)以降に到着したものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しします。(11月以降となります。)

【先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)】

※10月23日15時以降、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認いただけます。

空席のある科目への追加登録は、原則として、開講日の7日前まで先着順にて申込みを受け付けます。ただし、定員に達した時点で受付を締め切ります。

空席状況の確認方法

放送大学トップページ → 在学生(WAKABA)をクリック → システムWAKABA(教務情報システム)をクリック → システムWAKABAへログイン → 教務情報 → 「科目登録申請」 → 「空席照会」をクリック → 希望の科目を検索

※空席状況は、リアルタイムで確認できます。学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。

【先着申請受付方法】原則、開講日の7日前まで 申請の前に空席状況を確認してください。

福岡学習センターへメール、電話、窓口等で「科目名、科目コード、クラス」をご連絡ください。

F:学習センター窓口にて納入

原則、決済端末での納入(「クレジット決済」、「コード決済」、「電子マネー決済」)

- 所定の授業料 (授業料1科目6,000円 × 申請科目数)

G:ご自宅等で納入

キャンパスメール宛に「決済用URL」を送りますので、「クレジット決済」、「コード決済」、「電子マネー決済」、「コンビニ決済」のいずれかにて支払期日までに納入してください。

- 所定の授業料 (授業料1科目6,000円 × 申請科目数)

(参考)ライブWeb 授業科目の「追加登録」について

学習センターが開講する科目(「学習センターコード」が「12Z」以外の科目)に空席がある場合には、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付ける場合があります。追加登録の手続きや日程は面接授業に準じます。

2025年度第2学期面接授業開設科目一覧

※以下の科目の中で空席のあるものについて、追加登録を行います。

※10月開講科目は早期先着受け付けを行っています。福岡学習センターのウェブサイトをご確認ください。

	日 程		科 目 区 分	科 目 名	担 当 講 師
福 岡 学 習 セ ン タ ー	10月18日(土)	10月25日(土)	基盤科目	新・初歩からのパソコン	笠原 義晃
	10月18日(土)	10月19日(日)	専門科目:生活と福祉	生活習慣病予防から健康寿命延伸	得能 智武
	10月19日(日)	10月26日(日)	基盤科目	レポート作成の基本	渡邊 淳子
	10月19日(日)	10月26日(日)	専門科目:社会と産業	中国経済論－発展の背景と今後	堀井 伸浩
	10月25日(土)	10月26日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	花田 利郎
	11月 5日(水)	11月 6日(木)	導入科目:人間と文化	大宰府史跡から歴史をひもとく	宮地 聡一郎 (外3名)
	11月 8日(土)	11月 9日(日)	基盤科目:外国語	英語で学ぶアメリカのニュース	松村 瑞子
	11月 8日(土)	11月 9日(日)	専門科目:生活と福祉	感染症と免疫	荒川 満枝
	11月 8日(土)	11月16日(日)	専門科目:自然と環境	ロボティクス基礎(★)	田原 健二
	11月15日(土)	11月16日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験1 (※BYOD)	山本 健太郎
	11月15日(土)	11月16日(日)	専門科目:社会と産業	事例から学ぶ刑事法入門	田淵 浩二
	11月15日(土)	11月16日(日)	専門科目:自然と環境	都市気候とヒートアイランド現象(★)	萩島 理
	11月29日(土)	12月 6日(土)	専門科目:心理と教育	心理学実験3	分部 利紘
	11月29日(土)	11月30日(日)	専門科目:情報	デザイン思考	富松 潔
	11月29日(土)	11月30日(日)	専門科目:自然と環境	自然災害に備える	笠間 清伸 (外6名)
	12月 4日(木)	12月 5日(金)	専門科目:人間と文化	博物館を学ぶ	白井 克也 (外7名)
	12月 6日(土)	12月 7日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験2	斎藤 富由起
	12月 6日(土)	12月 7日(日)	専門科目:心理と教育	ヒューマンスティック心理学	金子 周平
	12月13日(土)	12月14日(日)	専門科目:情報	コンピュータグラフィックス	鶴野 玲治
	12月13日(土)	12月14日(日)	専門科目:自然と環境	大陸形成・進化と日本列島の誕生	小山内 康人
北 九 州 サ テ ラ イ ト ス ペ ー ス	12月20日(土)	12月21日(日)	導入科目:人間と文化	博物館浴⑥入門	緒方 泉
	12月20日(土)	12月21日(日)	専門科目:人間と文化	大宰府の成立5	坂上 康俊
	12月20日(土)	12月21日(日)	専門科目:人間と文化	世界文化遺産というシステム(★)	河野 俊行
	10月18日(土)	10月19日(日)	導入科目:人間と文化	東アジアからみる弥生時代	宮本 一夫
	10月25日(土)	10月26日(日)	専門科目:生活と福祉	栄養化学	佐藤 匡央
	11月 8日(土)	11月 9日(日)	専門科目:情報	コンピュータビジョン入門	谷口 倫一郎
	11月29日(土)	11月30日(日)	基盤科目:外国語	韓国語のしくみ	李 相穆
	12月13日(土)	12月14日(日)	専門科目:心理と教育	環境心理学への招待	山下 智也
	12月20日(土)	12月21日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	税田 慶昭

(★)…ライブWeb授業科目

【※BYOD】…Bring Your Own Device (自分用パソコン持ち込み方式)

インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。

OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。

【WiFiの利用】

福岡学習センター及び北九州サテライトスペースにおいて、Wi-Fiの利用を希望される方は、「Wi-Fiの利用について」を参照のうえ、お手続きください。

※「福岡学習センターウェブサイト > 施設利用案内 > 「Wi-Fiの利用について」

【利用までの流れ】

- ①情報セキュリティ研修を受講
- ②無線LAN利用申請(情報セキュリティ研修の修了証が発行された後)
- ③Wi-Fiの接続

※ID発行後、ご自身のIDやパスワードが分からなくなった場合は、無線LAN利用申請画面から確認することができます。

★ ご卒業おめでとうございます ★

2025年9月28日に福岡学習センターで2025年度第1学期卒業証書・学位記授与式が行われました。福岡学習センター・北九州サテライトスペースから教養学部75名、文化科学研究科1名の方が卒業・修了されました。おめでとうございます。

教養学部	75名	大学院	1名
生活と福祉コース	15名	情報学プログラム	1名
心理と教育コース	30名		
社会と産業コース	4名		
人間と文化コース	9名		
情報コース	11名		
自然と環境コース	6名		



卒業生からのメッセージ

人間と文化コース 二村 初美

放送大学で一番楽しかったのは面接授業だった。大学教授の素晴らしさや面接授業の楽しさを一歩感じることが出来た。紙面上の制約があり一部しか書くことが出来ないのが残念だ。村上陽三教授の「クリに寄生するクリタマバチ」、懸 和一教授の「水上栽培」、お二人の研究者としての努力と苦悩を垣間見たようで目頭があつくなった。上園慶子教授のやさしさが伝わった「こころとからだの健康学」。樗木昌子教授の「一日一回こうしたらいいですよ」とご自身の身体を使って説明され、人間的魅力を感じた。親しみやすかった押川元重元センター所長の微分方程式、難しかったけれど楽しかった。

菊川律子元センター所長が本部に行かれたのを「千葉幕張だより」で初めて知った。出来れば本校でお会いして卒業式を迎えたかった。

小寺山副学長は九州に戻られて、テニスをされているところが「2023年3月筑紫寄稿」に掲載されていて懐かしく感じた。

私の1回目の卒業式、H24年9月30日の慰労会で小寺山元センター所長はお隣に座られていたのに緊張して一言も話すことが出来なかった。

小寺山元センター所長 所長より「おっしょい」(第13号、平成23年4月発行)

日本人のいき方 ― 失われた20年の意味について ―

文章のわかりやすさ、そして大切な考え方だと時々読み返している。

2025年4月、漢文の宮本徹教授の面接授業があり、授業は難しかったがその美声と熱血授業に圧倒され、感動した。6月は鹿児島まで行き桶田洋明教授の「絵の見方・描き方」の面接授業をうけた。県外へは殆ど出たことがない私が「一大決心」をして鹿児島まで一人旅に出た。しかし「浦島太郎にでもなったような時代遅れ」を大きく強く感じた。しかしながらこの授業は少し油絵をする私にとってはとても参考になり楽しかった。長歩きが出来ないときがあり福岡学習センターにはご無沙汰していた。

放送大学福岡学習センター 久枝良雄所長、福岡学習センター関係者の皆様・北九州サテライトスペースの皆様

安武和人さん、和田里美さん

長い間大変お世話になりました。ありがとうございました。



私は働きながら大学院へ進学したいと思い、放送大学の生活と福祉コースに3年次編入して大学卒業資格と学位授与機構を利用しての看護学学士の取得を目指しました。私が看護学生だった頃は、看護管理や医療安全、災害看護学については、まだクローズアップされていない時代で、新しい知識の獲得ができてとても勉強になりました。社会福祉士や精神保健福祉の資格を取得していますが、社会福祉の実践や地域福祉について最新の動向を知ることができ、良い学び直しの機会となりました。これからも一生学び続けるという姿勢を大切にしていきます。ありがとうございました。

心理と教育コース 20代女性

高校を卒業し、すぐに就職してしまったため、興味があることについて学ぶことをあきらめていましたが、少し時間ができたので心理について学んでみました。いろいろな世代の人と交流ができて自分自身の経験値が上がったと思います。

心理と教育コース 50代女性

通学せずにオンライン受講・受験の便利さを感じるとともに、一人で勉強していくこと、継続していくためのモチベーションを保つことなどの通信教育の難しさも感じるが多かったです。思っていた(考えていた)よりも長期在学してしまいました。結局、最終目的であった資格(公認心理士)の取得は出来ず卒業することを決めましたが卒業後に認定心理士の申請はしたいと思います。公認心理士資格取得のための実習を受講できる枠(人数、開催場所)が増えると、もっと頑張れたかな…と感じています。学んだことを仕事に生かしていきたいです。ありがとうございました。

社会と産業コース 60代女性

選科から全科生へ進み心理と教育で念願の学位授与式にNHKホールにて参加しました。その際に、すべてのコースを受講され表彰された方とお話する機会があり、刺激を受け継続中です。院生の選科生として学習もできました。学べる機会を与えていただけることに日々感謝しています。歩む道は違えど娘と共に楽しみたいと思っています。(これからも娘と共に世話になります。よろしくお願いします。)

人間と文化コース 70代男性

定年後、無駄な時間の回避と認知機能の低下防止を目的に「脳トレ」を生活信条のひとつとしています。このことから、大学で学んだことは新しい知識の吸収と脳への刺激に大いに役立っていると考えています。

情報コース 50代男性

2021年コロナ禍で時間に余裕ができたため、ずっと念願であった大学卒業資格を得ようと放送大学に入学しました。目標として4年間で卒業することをかけ、仕事や生活との両立に苦労しつつも、粘り強く学び続け、ついに達成できたことに大きな喜びを感じています。

少しでも知識を広げたり学びを深めようとはじめたものの、実際は試験前に大慌てでテキストを開くようなことが多かったですが、それでも結果、多くのことが学べてよかったと思っています。仕事の都合で休学したり、相談しながら、あきらめずに卒業することができました。大変お世話になりました。現在も、仕事の都合で継続入学はあきらめましたが、半年後には再入学を考えています。

心理と教育コース 50代男性

目的を持って入学し、目標を立てて学び達成できたことは、自分にとって大変大きな自信となりました。授業内容での学びももちろんありましたが、在学期間中、時には挫折をしかけたこともありましたが自らを奮い立たせて勉強に向き合うことで学んだことも大きかったです。面接授業では、申し込み・抽選とどきどきしましたが、当選後の授業は毎回楽しみで、とても有意義に学ぶことができました。お世話になりました。各学習センターのスタッフ、先生達に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

心理と教育コース 20代男性

一人で学習するという事は、なかなか大変で、仲間が欲しいと思う事が多々あった。せめて、面接授業で大学の気分を味わいたいと、コロナ禍のオンライン授業はさけて、参加できる(教室に)授業のはじまりを待った参加した授業は、すべて楽しいものであった。本当によかったと思っている。なかなか当選できなかったが…。福岡学習センターの皆さまには、面接授業の折、大変お世話になり、ありがとうございました。色々な方々のおかげで卒業できたと感謝している。

人間と文化コース 50代女性

50才になってから、若い時から勉強したいと思っていた日本語教師の資格取得の勉強をし始めました。頑張って資格は取得したものの、短大卒の私には思っていた様な仕事を得ることが出来ず、なんで大学に行っておかなかったのかと後悔ばかりしていました。「大卒の資格を取ろう!!」そう思ってから3年かかりましたが、ようやく大学を卒業できることになり、大変うれしく思っています。試験前などは大変でしたが、授業内容は、どれも興味深く、特に面接授業は充実していたと思います。これからは多くの外国の方々いろんな面で支援していけたらいいなと思います。

情報コース 20代男性

講義のレベルが高くて難しい科目もありましたが、放送大学での勉強は自分のペースで出来たので良かったです。また、様々な分野の講義を受講出来るので、興味がある分野を楽しみながら勉強出来ました。

自然と環境コース 70代女性

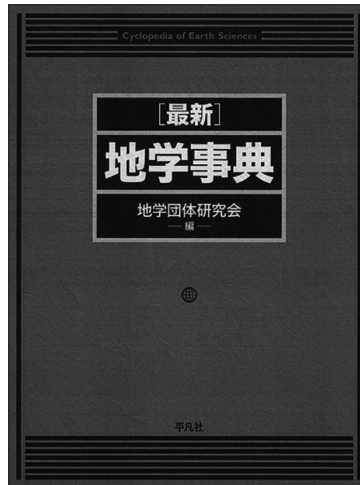
最初は大学に行きたいという軽い気持ちで入学しました。勉強が面白くなったり、なかなかついていけず挫折しそうになったり、紆余曲折を経て20年、何とか5つのコースを卒業することができました。勉強することにより、自分に少し自信を持つことができ、また視野も少し広がったのではと思っています。長い間、ご指導いただきありがとうございました。

推薦図書のご紹介

福岡学習センター所長および客員
教員による推薦図書のご紹介です。

4階図書室に配架していますので、
日ごろの学習にお役立てください。

①

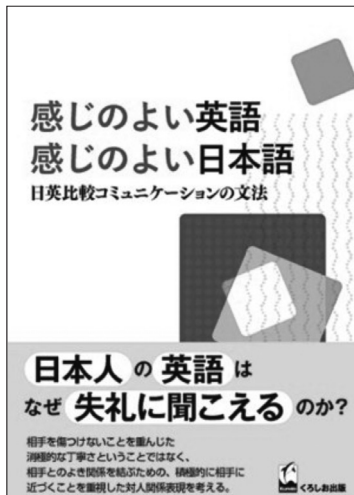


小山内 康人 先生
(九州大学名誉教授)

推 薦

「最新 地学事典」
① 地学団体研究会 編
平凡社 2024 年

②



松村 瑞子 先生
(九州大学名誉教授)

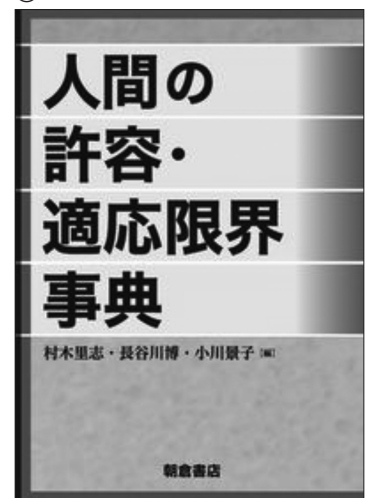
推 薦

「感じのよい英語 感じのよい日本語
日英比較コミュニケーションの文法」
② 水谷 信子 著
くろしお出版 2015 年

村木 里志 先生
(九州大学大学院教授)

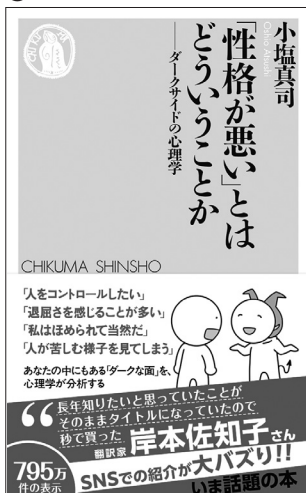
推 薦

③



「人間の許容・適応限界事典」
③ 村木 里志、長谷川 博、
小川 景子 編集
朝倉書店 2022 年

④



池田 浩 先生
(九州大学大学院准教授)

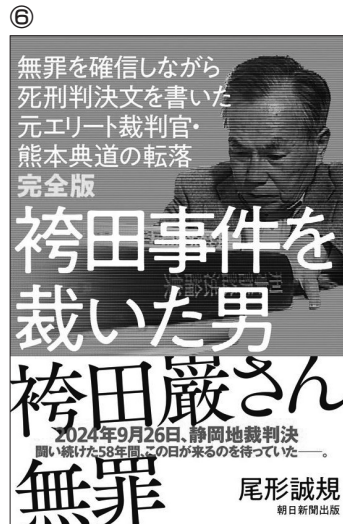
推 薦

⑤



「「性格が悪い」とは とうとう心理学」
④ 小塩 真司 著
筑摩書房 2024 年

「信頼の経済学：人類の繁栄を支えるメカニズム」
⑤ ベンジャミン・ホー 著、庭田よう子 翻訳、
佐々木 宏夫 解説
慶應義塾大学出版会 2023 年



田淵 浩二 先生
(九州大学大学院教授)
推薦

「完全版 袴田事件を裁いた男」
⑥ 尾形 誠規 著
朝日新聞出版 2023 年

「袴田事件 死刑から無罪へ：58 年の苦闘に決着をつけた再審」
⑦ 小石 勝朗 著
現代人文社 2024 年

久枝 良雄 所長
(九州大学名誉教授)
推薦

堀井 伸浩 先生
(九州大学大学院准教授)
推薦

「間違いだらけのエネルギー問題」
⑧ 山本 隆三 著
ウェッジ 2022 年



「118 種すべてがわかる！元素図鑑」
⑨ 長谷川 美貴 監修
誠文堂新光社 2023 年



福岡学習センター
推薦

⑩ 「Google サービスが完璧にわかる本」
メディアアクセス 2024 年



10月～12月のスケジュール



10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18 ●◆
19 ●◆	20	21	22	23	24	25 ●◆
26 ●◆	27	28	29	30	31	

10月の行事・お知らせ

5日 福岡県立図書館とのコラボ公開講演会

12日 北九州サテライトスペース臨時閉所

17日 面接授業空席発表・事前申請受付

23日 面接授業追加登録・当選連絡・先着受付開始

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 ●	6 ●	7	8 ●◆■
9 ●◆	10	11	12	13	14	15 ●■
16 ●■	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29 ●◆
30 ●◆						

11月の行事・お知らせ

2026年度第1学期入学生出願受付開始(第1回)
(教養学部・大学院修士選科生・修士科目生)(～2/28)

26日 通信指導提出期限
(原則Web:17時まで、郵送:本部必着)



12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 ●	5 ●	6 ●
7 ●	8	9	10	11	12	13 ●◆
14 ●◆	15	16	17	18	19	20 ●◆■
21 ●◆■	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

●=面接授業(福岡) ◆=面接授業(北九州) ■=ライブWeb授業
■ 閉所日

12月の行事・お知らせ

20日 社会教育主事講習「生涯学習支援論」
ファシリテーション演習(福岡)

24日 北九州サテライトスペース午後臨時閉所



放送大学福岡学習センター

〒816-0811 春日市春日公園6-1
(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)
TEL:092-585-3033

放送大学北九州サテライトスペース

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3
(コムシティ3階)
TEL:093-645-3201

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

ウェブサイト:
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>



ウェブサイト



X(旧 Twitter)